



発達が気になる子供の理解と 適切な支援の導入へむけて

福岡医師会と保育園・幼稚園の先生方に向けて合同で集まり、『気になる子供』を早期に見つけて適切な養育につなげていくための勉強会がありました。
療養施設や医療機関・保育園・幼稚園が連携をとり、適切な対応をすることにより、子供の成長を促し、ひいては障害をもった子供たちでも社会の一員として自立につながるよう支援し、子供の個性を尊重した成長につながっていきます。

保育園や幼稚園において

- ・集団生活になかなか参加できない
- ・気に入った課題にしか参加しない
- ・落ち着きがなく話を聞いていない
- ・指示が通りにくい



発達に遅れがあるのでは、あるいは社会性などに課題があるのではと思われる時、本当に困っているのは子供かもしれません。

保育園・幼稚園で発達に心配のある子供への気づき

- 1 集団生活だからこそその気づき
気になる行動は、子供中心になりがちな自宅では気づかれにくく、集団生活での指示の通りにくさなどのように、保育園や幼稚園だからこそ気がつくことがあります。



このような集団の中で、不適応をきたしやすい子供達にとっては、まず初めに『気づき』があることが大切です。その『気づき』が『よりの確な支援』の導入につながり、その子供達の理解を進めていくことで、個性は個性として認めながらも社会性を広げていくことができるようになります。

- 2 1歳半健診や3歳児健診の情報も参考にしましょう
健診には関心を持って受診し、保健所や健診医からの助言などなるべく聞くようにしましょう。



ほめる・認める

3歳以上児になると一人のできることが増えてくる為、大人からほめられることが増え、子供自身が達成感を感じ、それが自信につながっていきます。



一方、落ち着きがない集団の中で外れた行動をとるといった子供達は家庭でも園でも注意されることが多く、ほめられることが少なくなりがちです。

子供のできないこと・苦手なことは、どうすればできるようになりますか？



まずはできることや、得意なことをほめたり認めたりして伸ばしていくという視点が大切です。周囲の大人からほめられた・認められたと感じることで、子供は『できた！！』という成功体験を持ちことができます。そして得意なことやできることを増やしていく中で、自分が持て少し苦手なことにもチャレンジしていこうという気持ちが育ちます。子どものできないこと、苦手なことは、いったん棚上げして、『あたりまえのこと・できること・得意なこと』注目してほめていきましょう。子供は安心と自信の中で成長していきます。



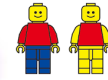
クリスマスプレゼントランキング

男子編



第1位 レゴシティ

警察署や消防署など男の子が好むモチーフの商品が豊富です。アニメの人気キャラクターのフィギュアが付いたものが多く、クリスマスにプレゼントすると本格的なごっこ遊びを楽しんでもらえます。年齢に合わせて選べる商品が販売されており、レベルを上げながら長く遊べるのも支持される理由です



第2位 プログラミングおもちゃ

プログラミングおもちゃは、遊びながらプログラミングの基礎を学べるのが魅力です。ゲームを通して勉強できるものから、実際に作品作りを楽しめるものまで幅広く揃っているため、子供の個性に合ったアイテムを選べます。



第3位 恐竜のおもちゃ

恐竜のおもちゃは、大きくてダイナミックな恐竜に憧れている男の子へ贈るクリスマスプレゼントにぴったりです。絶滅した恐竜は本物が見られない分、子供にとっては想像を膨らませやすい生き物なので、幼児から小学生まで幅広い年齢層の男児に愛されています。

女子編



第1位 レゴディズニー

自然に指先を使う遊びのなかで子供の創造力が鍛えられるため、知育への関心が高いパパやママにも喜ばれます。大人も楽しめる商品が揃っており、親子で遊ぶので、親子のコミュニケーションを増やしたい人にもおすすめです。



第2位 メイキングトイ

メイキングトイは、アクセサリや雑貨など様々なアイテムの手作りを楽しむおもちゃです。手先を使って遊び始める3歳ごろから小学生まで、幅広い年齢に対応した商品が展開されています。子供だけでなく大人も夢中になれるものもあるため、親子で遊ぶ商品をクリスマスプレゼントとしてもおすすめです。

第3位 おままごとセット

おままごとセットは、ママやパパのまねをしてお料理をしたがる女の子へのクリスマスプレゼントにぴったりです。食べ物や調理器具の名前など、遊びながらたくさんワードに触れるので、無理なく生活のなかでよく使う言葉を覚えられます。友達や兄弟とも一緒に遊べて、コミュニケーションの取り方や仲良く遊ぶコツを学ぶため、女の子の成長に役立つおもちゃを贈りたい人にもおすすめです。

「12月の代診のお知らせ」

13日と27日水曜日は畠添先生の診察になります。診断書の記入や体重チェック、臍ヘルニアの診察の方は院長先生の診察日に来院していただくようお願いいたします。

「診療時間」月曜・火曜・木曜・金曜：9時～12時、14時～18時（17時30分受付終了） 予防接種専門外来：14時～15時

水曜：9時～12時、土曜：9時～13時

健康診断（4か月・10か月）：月曜・火曜・水曜・木曜・金曜（予約制）